

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2022/03/17

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.42	-0.12
JPY/THB	0.2814	-0.0021
USD/JPY	118.73	0.43
EUR/THB	36.88	0.14
EUR/USD	1.1035	0.0079
USD/CNH	6.364	-0.018
SGD/THB	24.58	0.02
AUD/THB	24.37	0.23
USD/INR	76.27	-0.34
USD Index	98.62	-0.48

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.436	0.004
10Y (THB)	2.349	0.023
5Y (USD)	2.181	0.076
10Y (USD)	2.185	0.041

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,909.2	-20.5
WTI (Oil)	95.04	-1.4
Copper	10,054.0	150.0

Stock

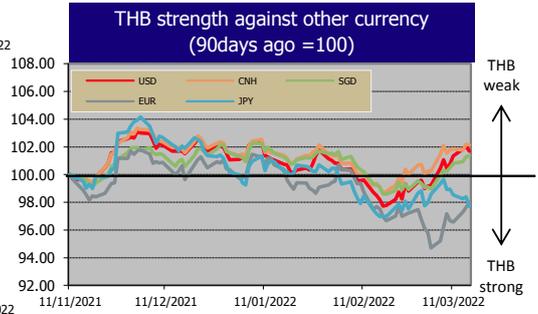
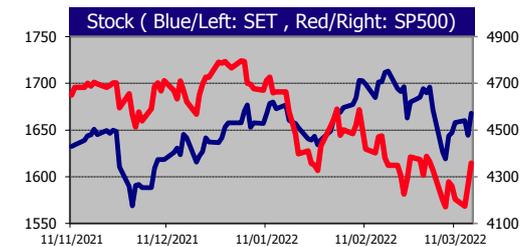
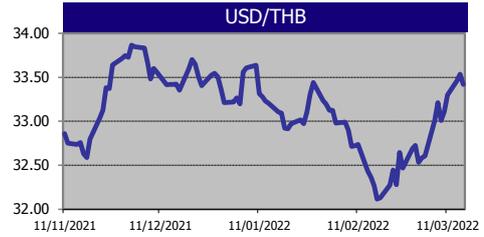
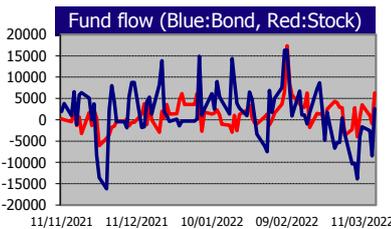
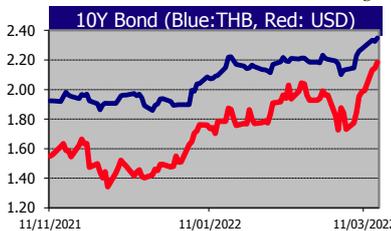
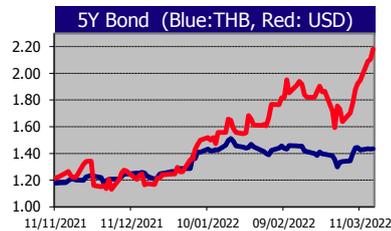
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,667.92	23.56
NIKKEI (JP)	25,762.01	415.53
DOW (US)	34,063.10	518.76
S&P500 (US)	4,357.86	95.41
SHCOMP (CN)	3,170.71	106.75
DAX(GER)	14,440.74	523.47

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	6,257	7212.0
Bond net flow	2,618	11078.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツはFOMC結果を受けて上下に振れる展開。バンコク時間は33.45近辺でオープン。FOMCを前に過度なリスクオフムードが後退するとともに、中国政府が株式市場の安定化維持のために策を講じると発言したことで、大きく売られていた中国テック銘柄は急反発。人民元への資金回帰期待から人民元も買われる展開にパーツも人民元につれて買われ、ドルパーツは33.30近辺まで下落。注目のFOMCでは事前予想通り0.25%の利上げが実施され、米国の年内インフレ見込みは4.2%に上昇されたほか、年内7回の利上げが示唆される結果となったが、パウエルFRB議長としては経済先行きに対して自信を示したこともあり、株式市場は安心感から大きく反発。FOMC後は一時ドル高の展開となるが、株式市場が底堅く推移する展開にアジア通貨にも買いが強まり、ドルパーツは結局33.40近辺でクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル円は一時119円台にのせる展開。東京時間は118.30円近辺でオープン。アジア時間はFOMCを前に様子見姿勢となるが、注目のFOMCでは市場予想通り25bpの利上げが発表され、年内残りの6回の会合で毎回利上げを行う方向感が示されたことで、日米金利差拡大を意識した円売りドル買いが進み一時119.13を付けた。FOMCを受けて米10年債利回りは、一時2.24%台を付けたが、5年金利との逆イールド状態となったことから、その後は警戒感から上昇幅を縮め、ドル円は118.75円近辺でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

注目されたFOMCでは事前予想通り25bpの利上げが行われました。また同時に示された政策金利見直しでは、2022年末の水準を1.9%としました。これは一會合あたり25bpずつとすれば、残り6回全てのFOMCで利上げが実施されることを示します。さらに2023年には政策金利が2.8%まで上がることを想定しており、これはFRBが想定する長期的な中立金利水準である2.4%を超えることを意味します。一時的に景気を冷やすリスクを取ってでも、インフレ抑制を重視する姿勢が鮮明となるタカ派的なFOMC結果となりました。加えてパウエル議長は50bp利上げの可能性も否定していないことから、年内の利上げ幅がどのくらいになるのか、米債市場を中心にボラティリティの高い状況が続くことになりそうです。(池澤)